



# うさぎ クラスだより

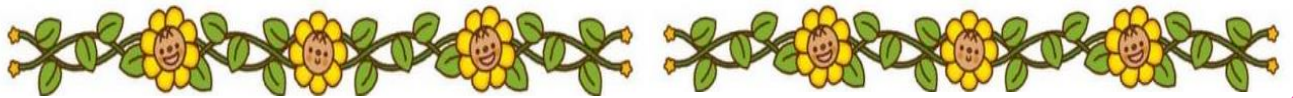
令和6年度



プール遊びを通して水の感触を楽しんでいる子どもたち。初めての大きいプールに不安そうな姿もなく、楽しんでいる子ども達です。一人がワニ泳ぎを始めると、みんなどんどん真似をし始め、いつの間にか全員でワニ泳ぎをしている姿に担任は驚きです！！その後は 水鉄砲、グループ対抗宝探しなどをして楽しみました。

うさぎ組に進級してから脱いだ服を丁寧に畳むことを続けてきた子ども達たち。プールが始まってからは、脱いだ服を自分でビニール袋に入れていきます。

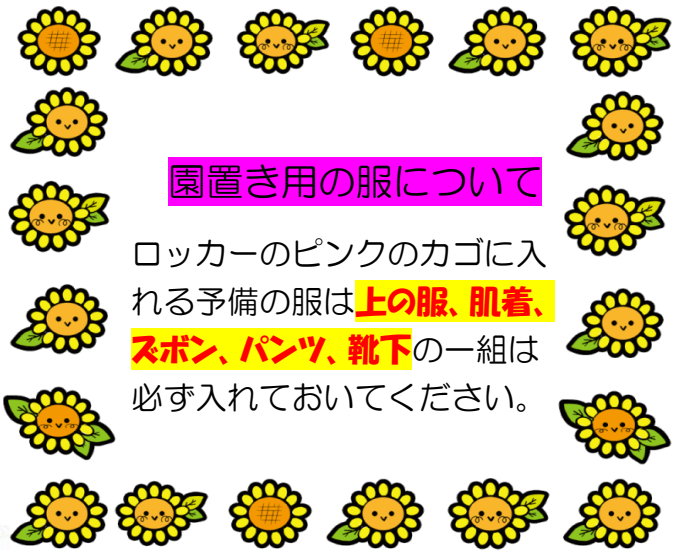
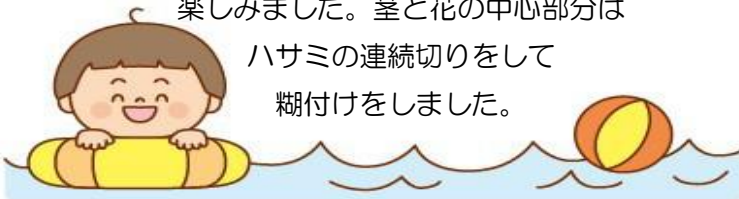
最初は出来なくて保育者に助けを求めていた姿から、自分で出来るようになると自信満々の表情の子どもたちの姿を通して、最後まで頑張ることの素晴らしさを改めて感じています。



## 8月の制作

色水遊びを通してアサガオの花の色づけをしました。自分の好きな色をスポイドで取って紙に垂らし、それを繰り返す中で、色が染み込んでいく様子や混ざって色が変わっていく様子を楽しみました。茎と花の中心部分は

ハサミの連続切りをして糊付けをしました。



## 園置き用の服について

ロッカーのピンクのカゴに入れる予備の服は**上の服、肌着、スボン、パンツ、靴下**の一組は必ず入れておいてください。

## お話大好き！

言葉をたくさん覚えた子ども達の会話の中には、素敵な言葉もあれば時に乱暴な言葉も出てきます。でもそれは、子ども達が色々な出会いの中で言葉に触れ、新たな知識を習得していることの証であり、決して悪いことではありません。しかし、子どもが乱暴な言葉を発すると悲しくなり心配になることもあると思います。子どもが乱暴な言葉を発してしまった時に「だめでしょ！」と怒ってしまうと、子どもは怒られたから言わないでおこうと思うだけで、本来の言葉の意味を理解しにくくなります。

園では「そんなこと言われたら悲しいな」と伝え、その言葉を使うと相手はどう感じるかを伝えています。さらに子どもたちが乱暴な言葉を発する裏側にある気持ちを汲み取り、思いを聞いたうえで「そんな時はこういう言葉はどうか」などと伝えています。まだまだ成長途中の子どもたちにたくさんの言葉を知ってほしいと願いながら、日々の言葉のやりとりや絵本などの読み聞かせを通して言葉のシャワーを送っています。

